

森下さちこニュース

議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/> Tel 435-1113



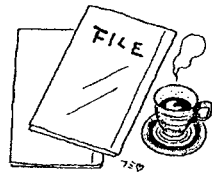
11月28日 和歌山市で上演決定！ 『日本の青空』をぜひ一緒に観ませんか

この映画は日本国憲法が誕生したいきさつを描いたものです。「占領軍から押し付けられた憲法だ」という意見がありますが、真相はどうだったのか、本当にGHQが勝手に作ったものなのか、私たちは真実をしつかり見つける必要があるのではないのでしょうか。

「9条を守ろう」という声、沖縄戦での集団自決は軍が関与したものだという声、60年を経てなお、歴史の真実はだれもゆがめることはいきないという声がどんどん広がって

月日のたつのは早いもので、もう11月です。今年もあと2ヶ月足らずとなりました。年を重ねるごとに1年の過ぎるのがどんどん早くなっていくような気がします。誰かが言っていましたが、1歳の子の1年は1歳生きた分の1年だから長いけれど、40歳生きた分の1年は40分の1だから短く感じるのだとか……。みなさんはどう思いますか。

来月開会予定の12月議会は来年度予算をどう編成するかが問われる議会となります。共産党市会議員団は市長と各部局に来年度予算編成にかかわる要求を提出し、懇談をします。この町で安心して暮らしたいという当たり前の願いがかなえられるためには、市民生活第1の姿勢が何よりも求められます。みなさんの要求もお待ちしています。



みなさんの要求もお待ちしています。

ます。そういう時だからこそ、みなさんにもぜひ観て欲しいと思います。前売り券を扱っていますので、お声をおかけ下さい。

11月28日(水)

県民文化会館にて

- ① 午後1時半～3時40分
- ② 午後4時～6時10分
- ③ 午後6時半～8時40分

前売り券

大人	13000円
中高生	10000円
当日券	
大人	16000円
中高生	13000円

こんにちわ！
ふじけんたろう
藤井健太郎
です



新年度予算編成の時期となりました。県議団では毎年、知事に対して新年度事業についての要求と懇談を行っています。今年も仁坂知事との懇談を予定しています。

給料や年金は下がり続け、働いても働いてもくらしは厳しさを増すばかりです。税負担が増え、医療や介護など社会保障にかかる費用もくらしを圧迫しています。

来年4月からは75才以上の人が加入する後期高齢者医療制度が始まります。保険料負担や医療費負担がどうなるのか、年をとっても安心してかかる医療制度にしたいくためにも県のふんばりが求められます。

県内の多くの事業所は従業員10人までの零細規模となっています。県外の大企業を呼び込むのに100億円をかけるよりも、地場の産業に力を入れることの方が大事ではないでしょうか。

みなさんのご意見も議員団にお寄せください。

県政・市政報告会

日時 11月10日(土) 午後7時より

場所 民商会館

少し遅くなりましたが、9月議会の中身について県政は藤井健太郎県会議員が、市政は私、森下さち子がそれぞれ報告します。議会報告については議員団ホームページやこのニュース、県政、市政だよりでも行っていますが、みなさんに集まっていただき報告会を行うのは、身近な要求や議会についての疑問、意見などをじかにお聞きできるという点で、貴重な取り組みだと考えています。

だんだん寒い季節になりつつありますが、ぜひ、お運び頂けますようお願いいたします。

山下よしき参院議員の 国会報告会

日時 11月17日(土)

午後1時~2時半

場所 農協会館5FBホール

報告会では国会での生の様子と解散総選挙間近という国会情勢の下で日本共産党の役割についても語ってくれます。みなさんのご来場をお待ちしています。



報告会で お待ちしています

岐阜市・浜松市に

行ってきます

11月14日~16日までの3日間、経済・文教常任委員会にて視察に行きます。

岐阜市は駅前広場の整備と街並み整備推進事業として不登校生徒対象の「ぎふ・学びの部屋」特区について、浜松市は中心市街地活性化計画（コンパクトシティ）と総合教育計画について、それぞれ調査する予定です。どちらも和歌山市と同規模人口の都市でまちづくりや教育行政も同じような課題を抱えていると考えられます。成功例や悩みなど和歌山市行政に生かせる点はないのか、しっかりと学んでこようと思います。詳しい内容は次回12月号にて報告する予定です。



なんとも 生活相談

鳴神 森下事務所にて
電話475-8122

毎週火曜日 午後6時30分~

毎週木曜日 午後1時~

事前に連絡を下さればこの限りではありません。

市役所控え室435-1113まで

芦原診療所にて

11月15日(木)午前9時~

電話423-4349

あっきく なあれ

ちのん日記
さんく日
さんく日
下元成長



先日、「散髪に行くからお金が欲しい」と言つので渡したところ、何を思ったのか丸刈りにしてきました。ハチマキをしたらまるで戦時中の男子のよう……思わず目が点になり絶句？した母でした。理由を聞くと「今年は受験やし、気合いを入れようと思って」とのこと。「髪の毛だけ気合いを入れてもアカンで？」とつい突っ込みを入れてしまいました。12月からは、いよいよ日曜・祝日も塾通いが始まります。おまけに、休団せずにがんばる予定だった合唱団の練習も塾からストップがかかってしまいました。苦手な教科を克服するため、規定の時間以外にも復習を積む必要があるからということですが、色々な意味で彼の支えになつていいる合唱団に行けなくなるのは辛いでしようが、誰もが通らねばならない道。元哉なりにストレスを感じながらも、この試練を受けとめようと思悟しているようです。

